

(一般前期) 平成28年度入学試験 数学(問題用紙)

◎問題は3問です。解答はすべて解答用紙に記入すること。

- [1]** 正 n 面体の各面に 1 から n の数字を 1 つずつ書き, n 面のさいころ (n 面ダイス) を作る。ただし回転させて一致するものは同じ n 面ダイスとみなす。

- (1) n は 5 つの値をとる。それらの和は ア である。
- (2) 数字の書き方は $n = 4$ のとき イ 通り, $n = 6$ のとき ウ 通り, $n = 8$ のとき エ 通り存在する。
- (3) n 面ダイスのそれぞれの目の出る確率は $\frac{1}{n}$ とする。
- (i) 4 面ダイスと 8 面ダイスを投げて、出た目の積が 4 の倍数となる確率は オ である。
- (ii) 4 面ダイスと 6 面ダイスと 8 面ダイスを投げて、出た目の積が 100 以上となる確率は カ である。

[2]

- (1) 方程式 $x^3 - 3x^2 - 9x - k = 0$ が異なる 3 個の実数解を持つように、定数 k の値の範囲を定めよ。
- (2) 辺の長さが $AB = 4$, $BC = 6$, $AC = 5$ の三角形 ABC がある。 $\cos A$ の値を求めよ。 $\angle A$ の 2 等分線と辺 BC との交点を D とすると、三角形 ABD の外接円の直径を求めよ。
- (3) 三角形 ABC がある。辺 AC の中点を P, 線分 BP を $t : 1-t$ に内分する点を Q, 直線 CQ と辺 AB の交点を R とする。 $\frac{CQ}{CR}$ を t の式で表せ。また三角形 BQR と三角形 CQP の面積が等しくなるように t の値を定めよ。

- [3]** 放物線 $y = 4x^2 + x$ を C とし, a を正の実数とする。

- (1) C 上の点 $(1, 5)$ における接線の方程式を求めよ。
- (2) 点 $(0, -a)$ から C へ引いた 2 つの接線を ℓ_1 , ℓ_2 とする。ただし ℓ_1 の傾きは ℓ_2 の傾きより大きいとする。また, ℓ_1 , ℓ_2 と C との接点をそれぞれ A_1 , A_2 とする。 ℓ_1 , ℓ_2 の方程式と A_1 , A_2 の座標を求めよ。
- (3) 2 点 A_1 , A_2 を通る直線および C で囲まれた図形の面積 S_1 を求めよ。
- (4) ℓ_1 , ℓ_2 と C で囲まれた図形の面積を S_2 とする。 $\frac{S_1}{S_2}$ を求めよ。